

平成29年度 会派調査研究報告書

(研修先1箇所につき1枚)

会 派 名	創始会
事 業 名	全国地方議会議員勉強会主催セミナー「地方議員としてすぐに活用できる政治活動の実例 上位当選者が密かに実践している方法とは」
事 業 区 分	①研究研修 ②調 査

1 上田市での課題と研修・調査の目的

<p>上田市議会基本条例第13条第1項において、市議会は、議員の政策形成及び立案能力の向上を図るため、議員研修会等の開催に努めるものとする。第2項において、会派は、政務活動費を有効に活用し、政策立案及び政策提言に生かすよう積極的に市政に関する調査研究を行うものとする。そのために、議員は、自己の資質を高め、高い倫理感と品位を保持し、市民の代表として活動すること規定されている。</p> <p>こうした中で、上田市は平成30年3月25日には、上田市長及び市議会議員選挙が予定されています。そこで、今回全国地方議会議員勉強会のテーマの一つとして、「地方議員としてすぐに活用できる政治活動の実例」と題し、甲府市議会議員の実践活動について学び、今後の議員活動の参考に資すことを目的として参加した。</p>
--

2 実施概要

実施日時	主 催	全国地方議会議員勉強会
平成29年10月31日 14:00~16:30	会 場	東京都中央区日本橋石町3-2-4 共同ビル BMT会議室
報 告 内 容	<p>1 講師の紹介</p> <p>○講師 甲府市議会議員、山梨英和大学非常勤講師 神山玄太先生</p> <p>○略歴 甲府市生まれの35歳 地元の県立高校から、金沢大学法学部法律学科卒業、早稲田大学大学院公共経営研究科修了大学院では元三重県知事の北川正恭教授、現会計検査院検査官の小林麻理先生から指導を受ける。</p> <p>○役職 山梨英和大学非常勤講師 早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員 甲府市地方卸売市場運営協議会委員 甲府市消防団北新分団団員 北新地区青少年育成推進協議会副会長兼育成部長 甲府市青少年育成センター補導委員 北部地域21世紀のまちづくり協議会相談役 社会福祉法人相川教道福祉会評議員</p>	

甲府市議会議員 現在2期目 いずれもトップまたは2位

1期目の途中で甲府市長選挙に挑戦するも落選、その年の4月に2期目の市議会議員選挙で再選

所属 政党無所属、無会派 1人

2 講義の内容

(1) 広報戦略の中心となるホームページの作り方

- ・ ホームページは攻める情報ツールではなく、受け身のツールである。
- ・ 常に情報を蓄積させておくことが重要
- ・ 工夫でコストを低く抑えることも重要

(2) 独り歩きする広報紙の作成（1月、7月年2回作成、1月号には会計報告を掲載）

- ・ 参考広報誌別添 これを事業主の理解を得てできる限り多くの場所に置いていただき、当然後援会員にはあらゆる可能な方法で配達する。
- ・ タブロイド紙にすることで、掲載面積をかせぎつつ、印刷コストを下げている。

(3) 市民の声を聴く新しい形

- ・ いどばた玄太庵 お茶会で「気軽に話をしませんか。」
- ・ 毎月第4火曜日 18時30分から20時に開催
- ・ テーマを設定せず、参加者の持ち寄るテーマで進行する
- ・ 毎月同じ日に開催するため、参加者が参加しやすい
- ・ テーマを設けないので事前の準備の必要がない

(4) 玄太庵キャラバン

- ・ 意見交換のために「玄太、現場に向かいます！」
- ・ 2人以上からの依頼があれば玄太庵を出張して行うというもの

(5) 勉強会の開催で知識と仲間を増やしていく

- ・ 毎月1回開催（主に土日開催）
- ・ テーマを決めた勉強会
- ・ ゲスト講師の招聘か議員本人が講師となっていく
- ・ 参加募集の告知は、フェイスブックのみ
- ・ 山梨県立図書館交流ルームを会場とすることで参加していない人からも見える
- ・ 参加者に玄太庵ペーパー（後援会入会の入ったもの）を配布し、その場限りにならない工夫
- ・ テーマの設定が重要

(6) 勉強会の開催で仲間を増やしていく

- ・得々3文会の実施
- ・大晦日、元日も休まず毎週開催し、これまで324回開催している。（6年ほど）
- ・発表者の設定が重要
- ・参加者は無料ですが、利用しているカフェでドリンクを買うことを条件としている。
- ・店は毎週変える。

(7) 昔ながらの政治活動にも新しい風を

- ・街頭演説 市内4か所の交差点で曜日を決めて日替わりで実施
- ・玄太レポートを配布しているエリアを中心に実施

(8) 戸別訪問

- ・所有している名簿の訪問と活動地区の全戸訪問
- ・返信用ご意見ハガキと玄太レポートを持参

3 まとめ

- 政治活動は経営と同じ。
- 活動が見える化する。
- ホームページに議員情報のポータルサイトとデータベースとしての機能を併せ持たせる。
- 気軽に参加でき、交流する場を作る。
- 情報発信ツールをそれぞれリンクさせて使う。
- 情報は戦略的に出すべき。しかし、情報発信は常に受け身の態勢で取り組む。

市議会は、市民意見を行政に反映させるべく議論を通じて合意形成を図り、市の重要事項について意思決定等を行うという役割を果たす責任があります。今回の研修会は限られた時間でしたが、現役市議会議員から貴重な議員活動のあり方等を学習することができました。先生も苦労していることは、活動費が足りないために、寄付のお願いもしておるとのことでした。